

旭川市 GIGAスクール通信

新1年生入学特別号
令和3年4月
【発行】
旭川市教育委員会
(0166)25-7594

「GIGA^{※1}(ギガ) スクール構想」とは

社会生活のあらゆる場面でインターネットやデジタルツールが必要不可欠になっており、これからの社会を生きるために必要となる情報活用能力^{※2}は、子どもたちの学習の基盤となる資質・能力の1つであるとされています。

このような中、国から学校における高速大容量のネットワーク環境整備の推進と、児童生徒に1人1台の情報端末を配備し、十分に活用できる環境の実現を目指すGIGAスクール構想が示されました。

GIGAスクール構想では、1人1台端末を活用した授業を進める際に、教材データの受け渡しや作成した資料などの保管等をクラウドと呼ばれる仮想空間を使って行うことを基本としています。

本市においては、令和2年度末に全ての小・中学校において、児童生徒1人1台のタブレット端末の整備と校内高速通信ネットワーク整備、クラウドサービスの利用手続を行い、令和3年度から、各学校の学習活動においてタブレット端末を活用します。

各学校で、ICT^{※3}を効果的に活用し、健康面や個人情報の保護に配慮しながら、教育活動の充実を図ることを通して、これからの時代に求められる情報活用能力を身に付け、主体的に学び、多様な人々と課題を解決しようとする児童生徒の育成を目指します。

※1「GIGA」:「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字を略したもので、「全世界と技術革新への扉を全ての子どもたちへ」という意味

※2「情報活用能力」:学習活動において必要に応じ、コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したりすることなどができる力

※3「ICT」:「Information and Communication Technology」の頭文字を略したもので、「情報通信技術」という意味

本市で使用する端末とクラウドについて

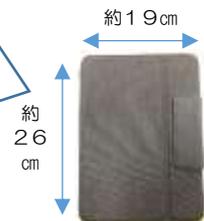
本市で導入する端末は、Apple社のiPad(32GB, Wi-Fiモデル, キーボード一体型ケース付き)です。iPadは、学校の備品です。児童生徒が授業で1人1台のiPadを使えるように用意しています。最初は、使用上のルールを確認したりiPadの操作に慣れたりすることから始め、ルールを守って大切に使用できるように、学校で指導を行います。

また、本市では、Google社が提供するクラウドサービスである、「Google Workspace for Education[※](グーグル ワークスペース フォー エデュケーション)」を使用します。

※2021年2月に「G Suite for Education」から「Google Workspace for Education」に名称変更



カバーを閉めた状態の大きさです。カバーは、衝撃に強い素材でできており、iPadを保護します。



ICTを活用する学習場面

学級全体で一斉に行う学び



一人一人に応じた個別の学び



子ども同士の協働的な学び



健康面への配慮と健康に留意しICT機器を活用する態度の育成

学校では、子どもたちの健康面に配慮しながら、授業等でICT機器を活用します。また、ICT機器を使用する際の心身への影響や予防、対処法に関する指導を行い、保護者の皆様と連携し、子どもたちが健康に留意しICT機器を活用する態度を育成します。



例えば…

<健康面への配慮>

- ・目の疲労を軽減するため、カーテンを使用したり照明を調節したりして、教室内の明るさをできるだけ均一にします。
- ・授業の内容に応じて、iPadを使用する場面と使用しない場面をバランスよく組み合わせ、長時間使用しないよう配慮します。

<健康に留意しICT機器を活用する態度の育成>

- ・ICT機器を長時間使用することによる、目の疲労や姿勢の悪化への影響について指導します。
- ・長時間画面を注視しすぎないように、画面から目を離し、目を休ませることや、背中を伸ばし適正な姿勢をとることなど、目の疲労を軽減し姿勢の悪化を防止する方法等について指導します。



非常時の端末等の貸出しについて

感染症や災害の発生等の非常時に臨時休業又は出席停止等により、やむを得ず学校に登校できないときに、保護者がお子様の家庭学習用として端末の貸出しを希望する場合には、端末と充電器等を貸出しします。ご家庭にWi-Fi環境がない場合には、モバイルWi-Fiルーターを合わせて貸出しします。貸出しに当たっての詳細については、学校にお問合せください。

Q & A

Q 授業でiPadを使うに当たり、家庭で準備するものはありますか？

A 学校は、子どもたちが使用するiPadを1人1台ずつ用意しており、Wi-Fi環境の整備も完了していることから、家庭で準備するものではありません。

Q 学校では、毎時間の授業でiPadを使用するのですか？

A 授業の内容に応じて、iPadを使用する授業と使用しない授業があります。また、健康面への配慮から、1時間の授業の中でも使用する時間が長くないようにします。

Q iPadを家庭に持ち帰ることはできますか？

A 令和3年度については、子どもたちが授業での操作に慣れることや、ネットワーク上のルールなどを学ぶことを大切に、学校での活用を中心に取組を進めていくため、非常時の貸出し以外での、iPadの家庭への持ち帰りは行いません。家庭学習等で使用するための家庭への持ち帰りについては、令和4年度から試行を始める予定です。

旭川市のホームページに、これまでに発行した「旭川市GIGAスクール通信」を掲載しています。右のQRコードから掲載ページに移動することができます。

